

研究集会「玉原トポロジー・幾何セミナー2018」のお知らせ

科学研究費補助金 基盤研究 (C)「円周への無限離散群の作用の剛性と柔軟性」(研究課題/領域番号: 17K05260, 研究代表者: 松田能文)、若手研究 (B)「曲面結び目と2次元ブレイド」(研究課題/領域番号: 15K17532, 研究代表者: 中村伊南沙)の支援のもと、研究集会「玉原トポロジー・幾何セミナー2018」を下記の要領で開催いたします。

日時: 2018年8月24日(金) 14:30~8月26日(日) 12:00

場所: 東京大学玉原国際セミナーハウス

<http://tambara.ms.u-tokyo.ac.jp/>

群馬県沼田市上発知町玉原高原

電話 FAX 0278-23-9836

プログラム

8月24日(金)

14:30-15:30 児玉大樹(東大数理)
非対称距離とその周辺

17:00-18:00 松田能文(青山学院大学)
群の不変生成について

8月25日(土)

9:50-10:50 矢口義朗(群馬高専)
A note on crossing numbers of diagrams of a complete graph

11:20-12:20 櫻井みぎ和(芝浦工業大学)
Some extensions of Vassiliev invariants of knots

15:30-16:30 河井公大朗(学習院大学)
低次元多様体の“almost” formality

17:00–18:00 丸橋広和 (東大数理・学振 PD)
ある葉層構造の de Rham コホモロジーの計算

8月26日(日)

9:30–10:30 志摩亜希子 (東海大学)
Minimal 4-charts with two crossings

10:50–11:50 中村伊南沙 (金沢大学)
分岐被覆曲面結び目の単純化数の評価

世話人 中村伊南沙 (金沢大学理工研究域電子情報通信学系)
inasa@se.kanazawa-u.ac.jp